

定例を前に



高橋 議長

本年は春先から観測史上41年ぶりと言う降雪にみまわれ、これにより県内全域をはじめ、村内の一部のブドウ栽培農家も甚大な被害を被りました。また、宮崎県口蹄疫は、4月20日の発生から30日間で約10万頭が殺処分され、宮崎県のみならず日本の肉牛生産に大打撃となることも考えられます。被害に遭われた方々に対し、心からお見舞い申し上げます。

と聞いております。分権の受け皿となる市町村は自立基盤の強化を急がなければなりません。「平成の大合併」が終結を迎え、将来像を描く市町村にとっても正念場となることが予想されます。村行政では、本年度は真塩村政2期目の最終年度であるとともに、「豊かさを実感し夢と感動を創造する村・榛東」をめざして、平成18年3月に策定された「第5次榛東村総合計画根幹事業実施計画」の前期の最終年度でもあります。真塩村長の基本理念であります「夢創造」をベースに、これまでの5年間で再検証していただき、住民のための「真」の後期5年実施計画を策定していただきますようお願い申し上げます。

本定例会には、平成22年度補正予算をはじめ各種条例の制定・改正など多くの重要案件が提案されております。議員各位におかれましては、格別なるご精励をもってご審議をお願いしたいと存じます。また、村長をはじめ執行部各位におかれましては、一層のご協力をお願い申し上げます。開会の挨拶いたします。

専決処分の承認について

平成21年度・22年度・条例改正

平成21年度一般会計補正予算について

全員賛成

歳入歳出予算の総額に歳入歳出80万円を加え45億7,650万1,000円とする。歳入は、年度末に交付決定があり、その補正処理、歳出は住宅用太陽光発電システム設置整備事業費補助金の追加計上などです。



住宅用太陽光発電設置風景

平成22年度一般会計補正予算

全員賛成

歳入歳出予算の総額に4,817万2,000円を加え補正後の総額を46億8,217万2,000円とする。

全員賛成

子ども手当について は、はじめは、国で全額国庫負担と決めたので榛東村では、一般財源を計上せず にいたが従来の児童手当の仕組みと同様に村負担を、求めて来た。

榛東村税条例等の一部を改正

全員賛成

65歳未満者の公的年金等所得に係る所得割の徴収方法を20年度までの方法に戻すこと。

榛東村国民健康保険税条例の一部を改正

賛成多数

- ①所得の負担能力に応じて保険税の課税上限の引き上げ。
- ②職を失った方の、保険料の負担軽減をする。
- ③後期高齢者医療制度の保険料の軽減措置が、後期高齢者医療制度の廃止までの間継続されることから、国保においても継続する。